



トモニホールディングス株式会社

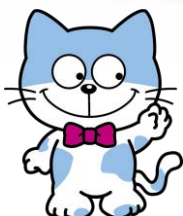
2025年11月

より高い価値を より速く より広く とともに

— 個人投資家さま向け 会社説明会 —

(証券コード: 8600)

トモニホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 中村 武



©2003 TOKUGIN

「より高い価値を より速く より広く とともに」は、
トモニホールディングス・第5次経営計画のキャッチフレーズです。



TOMONY
HOLDINGS



目 次

本日は、投資家の皆さまから寄せられる3つの質問にお答えします。

1. 株式市場から見た「トモニホールディングス」。

2. そもそも、「トモニホールディングス」はどのような会社ですか。

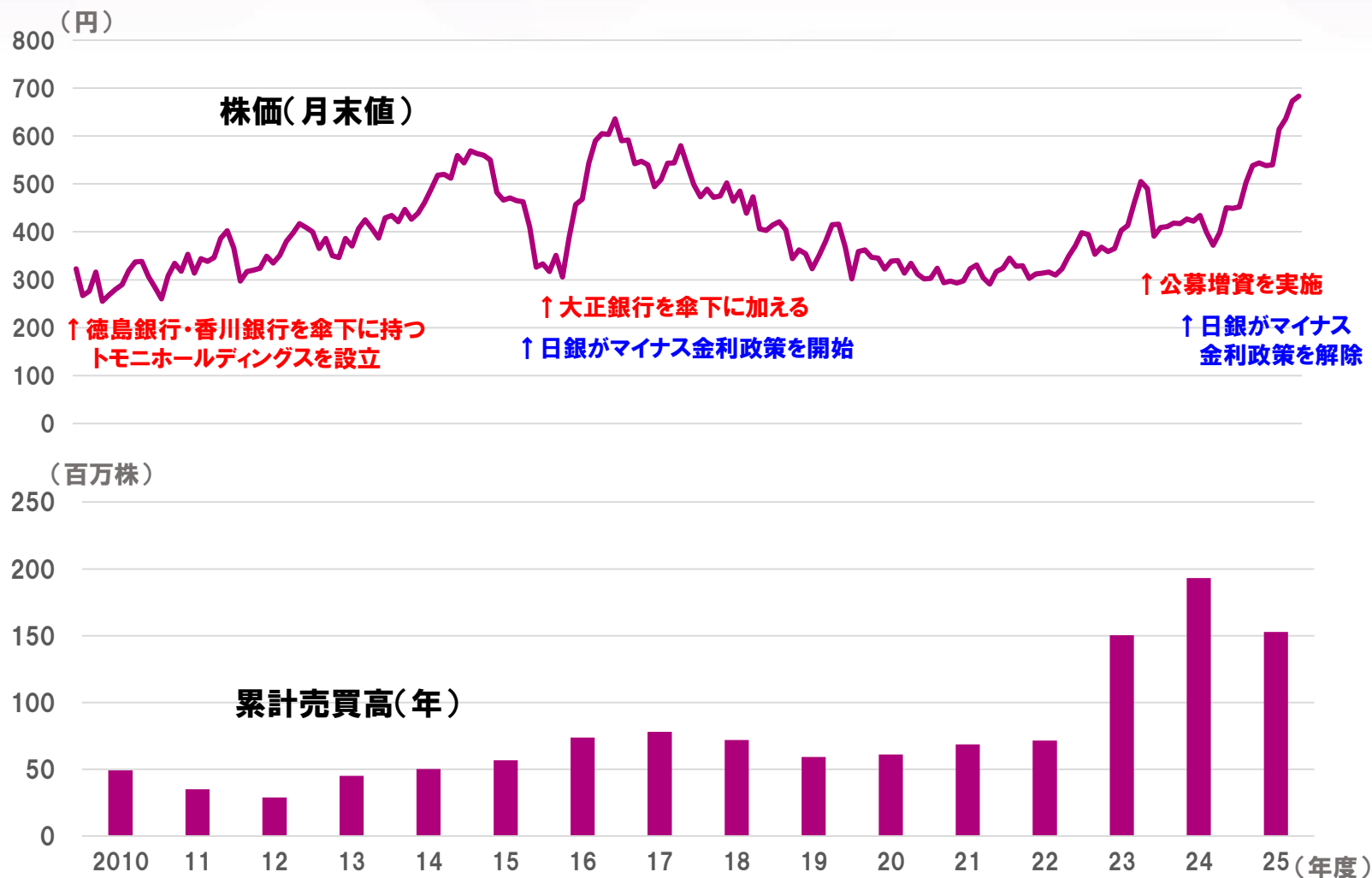
3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

計数は特に断りのない限り、当社連結の計数を記載しております。

 は当社又は当社グループの活動、 は徳島大正銀行の活動、 は香川銀行の活動を各々表しています。

1. 株式市場から見た「トモニホールディングス」。

「金利ある世界」の下で、株価は上昇。公募増資後、売買高も増加、流動性向上。

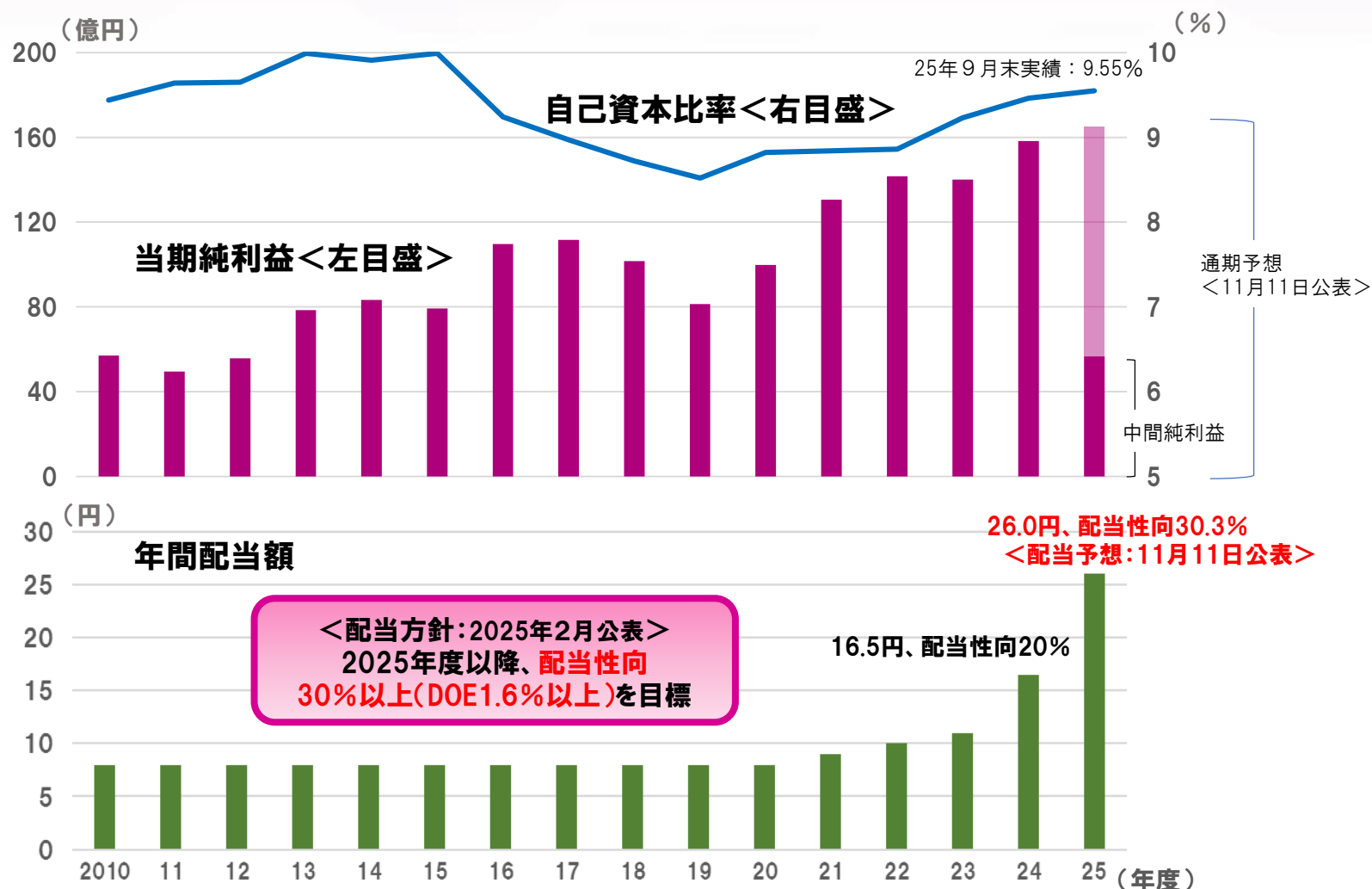


(注)2025年度は10月末の計数。但し、累計売買高は営業日数で年換算。



1. 株式市場から見た「トモニホールディングス」。

利益の増加、自己資本の充実を踏まえて、ここ数年「配当水準」を引上げ。

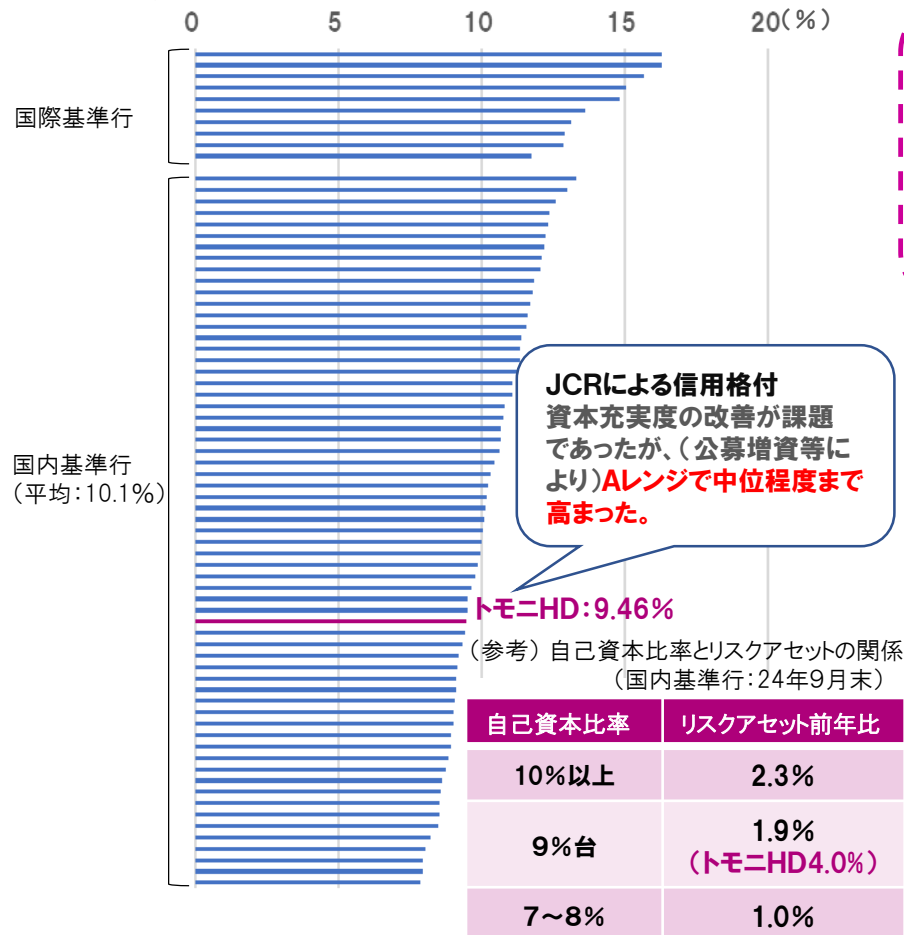


1. 株式市場から見た「トモニホールディングス」。

公募増資(2023年12月実施)の目的と効果・・・「金利ある世界」への回帰に向けた準備

(1) バランスシートの強化(自己資本比率の向上)

地域金融機関の自己資本比率の分布(25年3月末・連結ベース)



(2) 成長投資・利益還元・内部留保のより大きなバランスの実現 ～「資本コストや株価を意識した経営」に関する考え方を整理～

ROE(当期純利益/株主資本)

22年度:5.82%

→23年度:5.40%

→24年度:5.70%

当面目指す水準:6%

(長期的に目指す水準:8%)

株主還元(配当)

好調な収益を背景
とした自己資本の
充実を踏まえ、株主
還元を強化(前ページ)

成長投資

利益還元

内部留保

自己資本比率

22年度末:8.86%

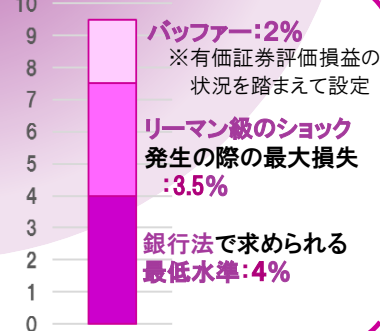
→24年度末:9.46%

→25年9月末:9.55%

当面目指す水準:9.5%程度

(利益による積み上げ)

(%)



(資料)各社の決算短信等に基づき、当社が作成

1. 株式市場から見た「トモニホールディングス」。

四国に本店を置く東証プライム上場企業(19社中、時価総額600億円以上の15社)

企業名	本店所在地	時価総額	株価	配当利回り
ユニ・チャーム	愛媛県四国中央市	17,758億円	953.5円	1.89%
いよぎんホールディングス	愛媛県松山市	7,543億円	2,407 円	2.08%
三浦工業	愛媛県松山市	3,748億円	2,991.5円	2.24%
ジャストシステム	徳島県徳島市	3,201億円	4,985 円	0.48%
四国電力	香川県高松市	2,859億円	1,378 円	3.63%
フジ	愛媛県松山市	1,711億円	1,970 円	1.52%
百十四銀行	香川県高松市	1,546億円	5,400 円	3.26%
阿波銀行	徳島県徳島市	1,456億円	3,640 円	2.75%
タダノ	香川県高松市	1,390億円	1,074 円	3.35%
大王製紙	愛媛県四国中央市	1,374億円	813 円	1.72%
トモニホールディングス	香川県高松市	1,321億円	683 円	3.81%
四国化成ホールディングス	香川県丸亀市	1,233億円	2,750 円	1.82%
四電工	香川県高松市	686億円	1,408 円	4.62%
大倉工業	香川県丸亀市	617億円	4,970 円	3.92%
四国銀行	高知県高知市	616億円	1,455 円	3.44%

(注) 10月末・終値ベース

2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

基礎プロフィール(2025年3月末現在)

商 号	トモニホールディングス株式会社 (英文表示:TOMONY Holdings, Inc.)
所 在 地	香川県高松市
設 立	2010年(平成22年)4月1日
主 な 子 会 社	徳島大正銀行・香川銀行
資 本 金	302億円
預 金 等	4兆5,443億円
貸 出 金	3兆6,898億円
従 業 員 数	2,183人
上 場 市 場	東京証券取引所プライム市場(証券コード:8600)
長 期 発 行 体 格	A(JCR、22年7月26日にA-から引上げ)



- ✓ **地域銀行**として**全国で7番目**に設立された**銀行持株会社**。当時としては珍しい「**戦略型**」の経営統合。
- ✓ 2016年には、関西が拠点の大正銀行を完全子会社化(その後、徳島銀行と合併)。地域金融機関としては珍しい「**広域金融グループ**」に成長。

2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

銀行子会社・プロフィール(2025年3月末現在)



所在地	徳島県徳島市
創業	1918年(大正7年)3月3日
店舗数	108店舗(うち出張所10)
資本金	141億円
預金等	2兆4,628億円
貸出金	2兆326億円
従業員数	1,141名
パーパス	人、地域、社会を笑顔で満たす。



旧本店跡地駐車場を
利用した「夕暮市場 in
徳島大正銀行」



©2003 TOKUGIN



所在地	香川県高松市
設立	1943年(昭和18年)2月1日
店舗数	90店舗(うち出張所6)
資本金	141億円
預金等	2兆887億円
貸出金	1兆6,655億円
従業員数	950名
パーパス	地域・お客さまを元気にする。



かがわアライアンス
SDGs リレーマラソン



2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

経営理念とパーパス、10年後の目指す姿



経営理念 ～ 設立以来変わらぬ「想い」

お客さま第一主義

お客さま第一主義の経営を徹底し、それぞれのお客さまのニーズに応じた最良の金融サービスを提供します。

お客さまとともに**成長**

地域において持続的安定的な金融仲介機能を発揮し、地域のお客さまとともに**成長し続けます**。

信頼と安心の経営

グループとしてより強固な経営基盤を構築し、お客さまから信頼され安心して末長くおつきあいいただく存在になります。

トモニホールディングスが考える「当社グループのパーパス」

社員一人ひとりの成長を組織の**成長につなげ**、
各組織の成長をグループ全体の**成長につなげ**、
お客さま一人ひとり(一社一社)の成長を地域の**成長につなげ**、
各地域の成長を広域の**成長につなげていくことにより**、
すべてのステークホルダーの皆さまとともに**成長を紡いでいく**。

10年後の目指す姿

やっぱり“トモニ”を選んで
よかったと言われる
広域金融グループ

(注)当社グループのパーパス、10年後の目指す姿は、第5次経営計画において策定。



2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

2026年3月期・第2四半期決算の概要

(トモニホールディングス連結)

決算	(単位)	2025/3月期 第2四半期	26/3月期 第2四半期	変化幅
経常利益	(百万円)	12,557	9,858	▲ 2,699
親会社株主に帰属する中間純利益	(百万円)	8,683	5,668	▲ 3,015
自己資本比率	(%)	9.30	9.55	0.25
ROE(当期純利益ベース)	(%)	6.23	3.98	▲ 2.25
1株あたり中間純利益	(円)	45.15	29.38	▲ 15.77
預金等残高	(億円)	44,428	46,312	1,884
貸出金残高	(億円)	36,124	37,491	1,367

参考

通期予想: 26,050百万円(上期進捗率: 37.8%)

通期予想: 16,500百万円(上期進捗率: 34.3%)

25/3月末: 9.46%(25/9は3月末対比+0.09%)

25/3月末対比: +869億円

25/3月末対比: +593億円

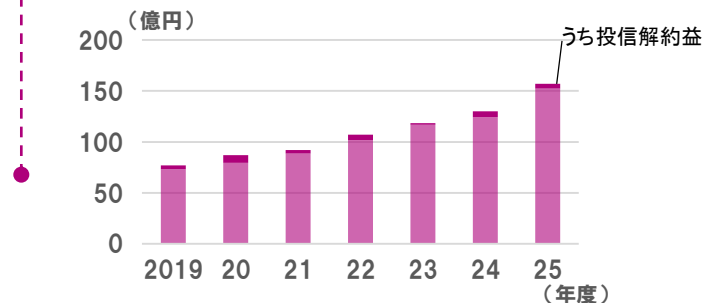
(2行単体・合算)

コア業務粗利益	(百万円)	29,498	32,551	3,053
経費(▲)	(百万円)	16,481	16,854	373
うち人件費	(百万円)	8,637	8,765	128
物件費	(百万円)	6,825	6,909	84
コア業務純益	(百万円)	13,015	15,697	2,682
業務純益	(百万円)	12,581	9,569	▲ 3,012
経常利益	(百万円)	12,356	9,674	▲ 2,682
中間純利益	(百万円)	8,523	5,596	▲ 2,927
与信関連費用(▲)	(百万円)	579	6,862	6,283
有価証券関係損益	(百万円)	▲ 356	443	799
本業利益(外貨調達コスト控除後)	(百万円)	8,169	9,577	1,408
コア業務粗利益OHR	(%)	55.87	51.77	▲ 4.10

(参考) その他有価証券・評価差額 (百万円) 2,873 ▲ 3,994 ▲ 6,867

25/3月末: ▲7,523百万円
(+3,529百万円の改善)

コア業務純益の推移(第2四半期)



通期予想	(単位)	経常利益	当期純利益
5月公表	(百万円)	24,850	16,500
11月公表	(百万円)	26,050	16,500
増減率	(%)	4.8	0.0

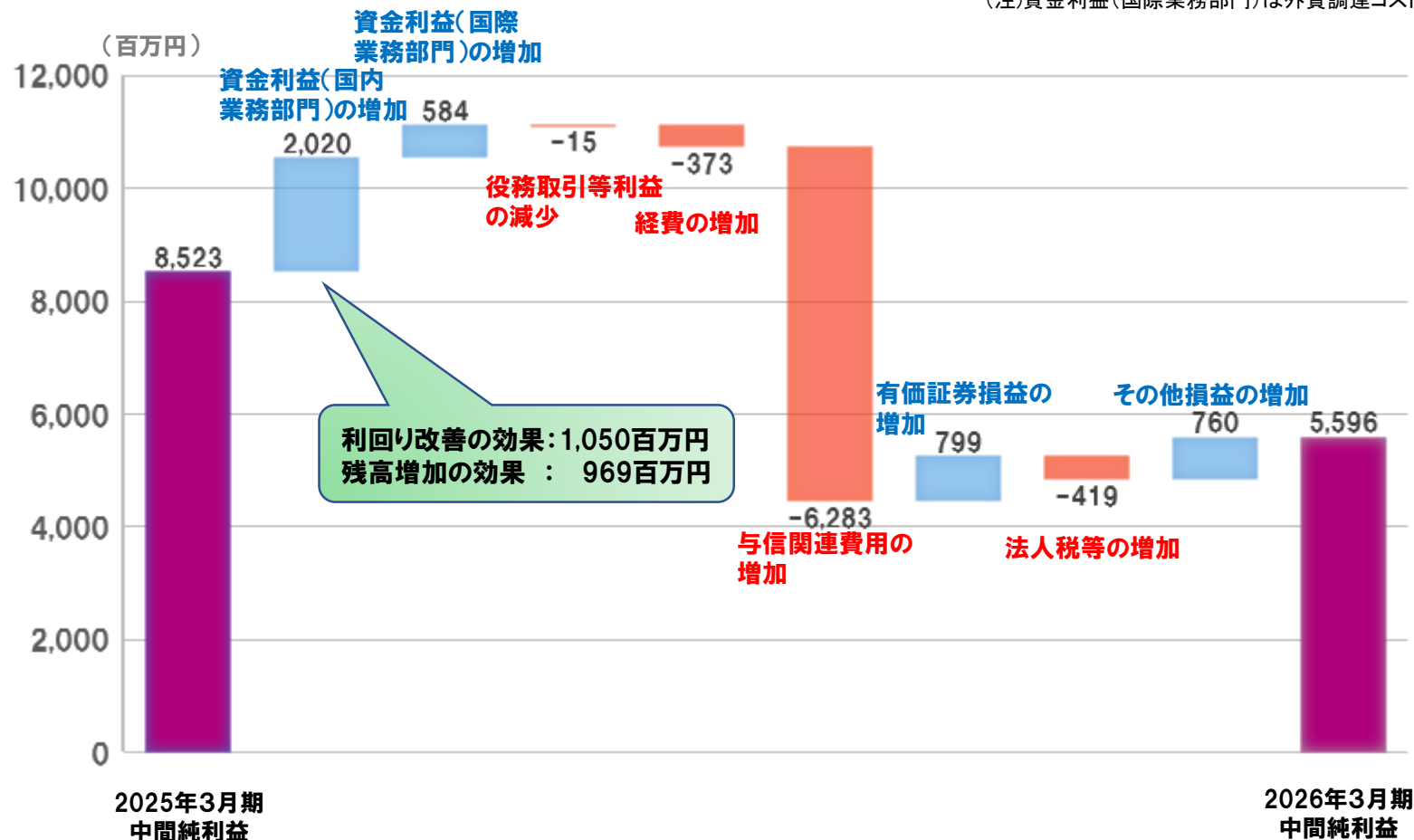
(注) 11月11日公表。通期見通しは経常利益のみ増額修正。

2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

大幅に増加した「与信関連費用」の約4割を、好調な「資金利益」の増加でカバー

2026年3月期・中間純利益(2行の単体合算)の前年同期比増減要因

(注)資金利益(国際業務部門)は外貨調達コスト調整後



2. 「トモニホールディングス」は、どのような会社ですか。

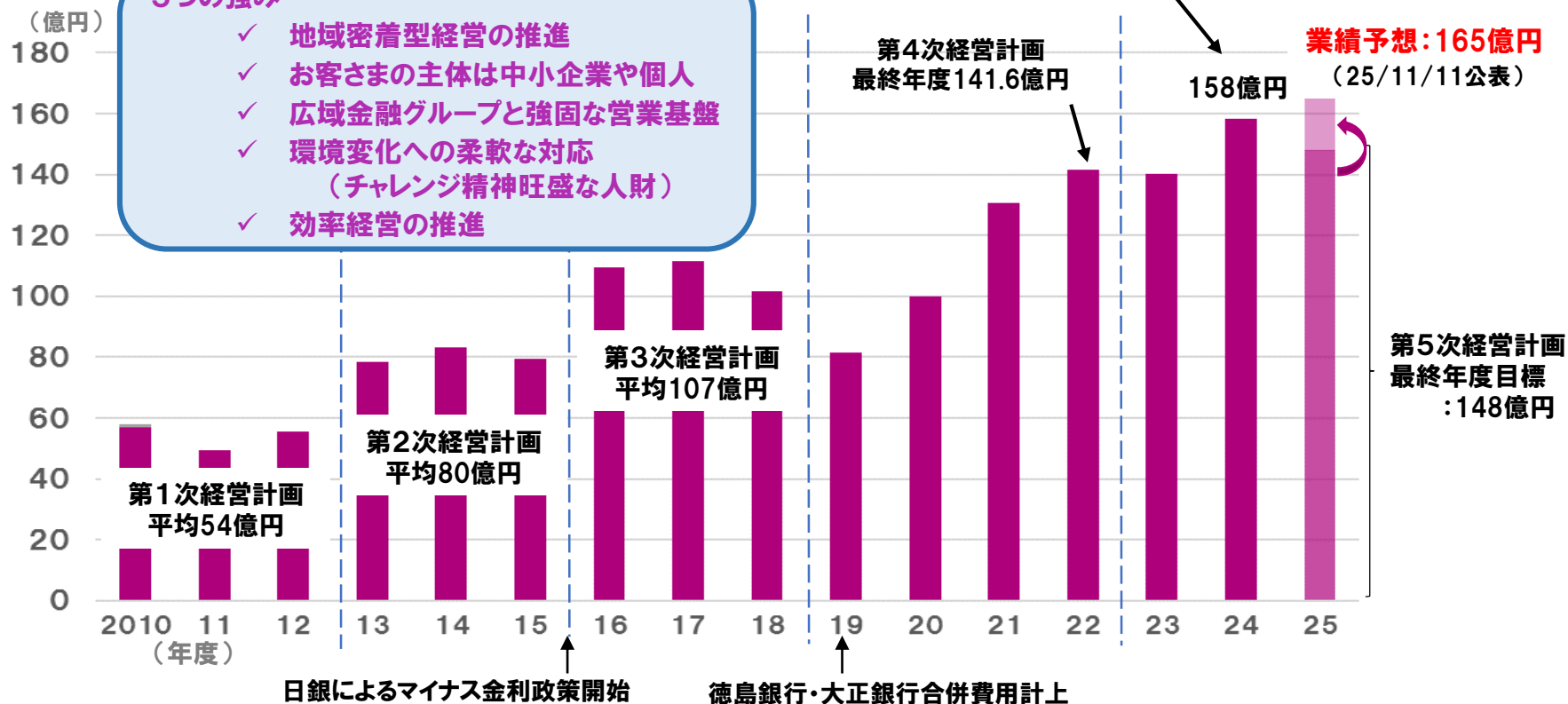
経営計画に沿って、順調に利益を拡大(今年度が最終年度の第5次経営計画も達成見込み)

当社の特徴

- ✓ 本業利益を中心とする高い収益性
- ✓ 高い目標達成力

5つの強み

- ✓ 地域密着型経営の推進
- ✓ お客さまの主体は中小企業や個人
- ✓ 広域金融グループと強固な営業基盤
- ✓ 環境変化への柔軟な対応
(チャレンジ精神旺盛な人財)
- ✓ 効率経営の推進



(資料) 地域金融機関平均は、金融庁「銀行の決算の状況」に基づく

3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その1)・・・地域密着型経営の推進 ① face to faceの関係構築

(1)ふるさと「徳島・香川」での取引社数の増加

(社)

	2015年度末	24年度末	増加数
徳島県	5,609	5,795	+ 186
香川県	6,639	7,898	+ 1,259

(2)メイン取引先数

(社)

	2015年度末	23年度末	増加数
徳島大正銀行	3,075	4,116	+ 1,041
香川銀行	5,061	6,483	+ 1,422

(資料) 当社・統合報告書、ディスクロージャー誌

(3)地域に笑顔を、地域に元気を

徳島大正銀行では、阿波踊りへ参加
1950年に発足した最も歴史のある企業連



「香川銀行GiraSol kagawa」
第76回日本ハンドボール選手権 **優勝**
国民スポーツ大会2025 成年女子 **優勝**



3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その1)・・・地域密着型経営の推進 ② 取引先同士のコミュニティ形成



「とくぎんサクセスクラブ」

徳島大正銀行の取引先で構成され、2025年9月現在の会員数は2,126先。
2025年1月に「新年互礼会」が開催され、会員をはじめ約1,600名が参加。講演会では池上彰氏が『ニュースから未来が見える』というテーマで講演を行った。



「香川ニュービジネスクラブ」

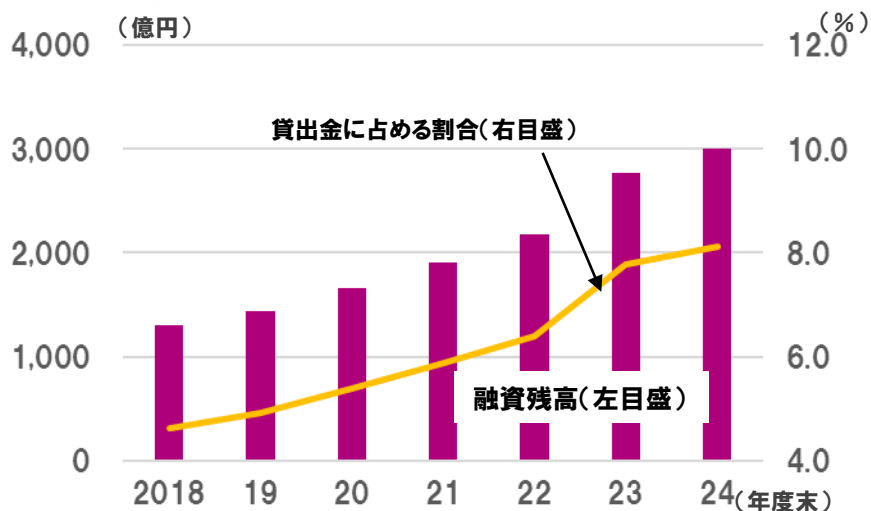
香川銀行の取引先で構成され、2025年9月現在の会員数は1,536先。
2025年1月に「新春講演会・交流会」が開催され、会員・一般合わせて約1,500名が参加。講演会では竹中平蔵氏が『2025年世界と日本経済を展望する』というテーマで講演を行った。



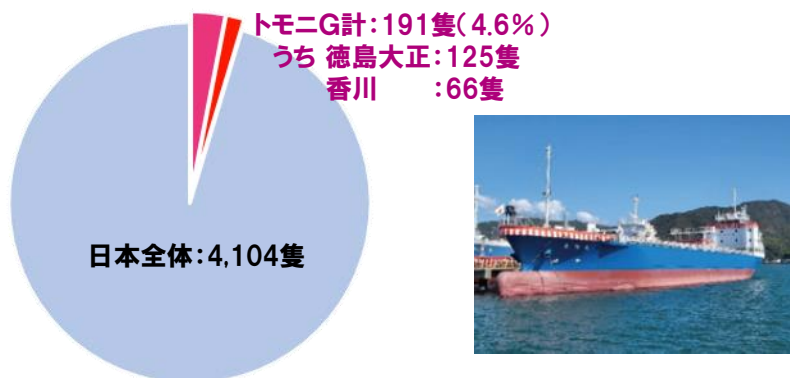
3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その1)・・・地域密着型経営の推進 ③ 四国の地域金融機関として「船舶」に注力

(1) 外航船融資の推移(2行合算)

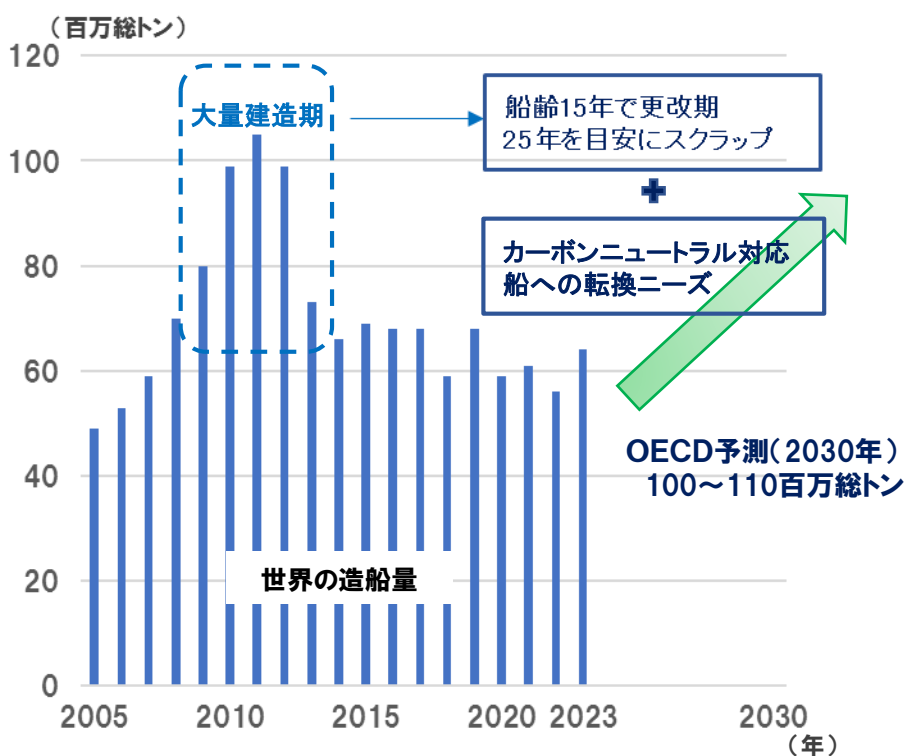


(2) トモニGが融資する外航船の割合(2024年初)



(資料) UNCTAD「REVIEW OF MARITIME TRANSPORT 2024」ほか

(3) 造船市場の動向と展望



(資料) 国土交通省海事局「船舶産業の変革ロードマップに
基づく取組の進捗状況について」(2025年6月)

国土交通省「国土交通白書2024」資料11-7 およびIHSMarkit社データ

3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

全国初の脱炭素条例を
制定した徳島県(2016年)

5つの強み(その1)・・・地域密着型経営の推進 ④ 徳島大正銀行の事例

脱炭素関連事業、一次産業の活性化など地域の持続的発展に資する事業を営む他業銀行業高度化等会社
「とくぎんトモニリンクアップ株式会社」を設立(2025年2月4日)

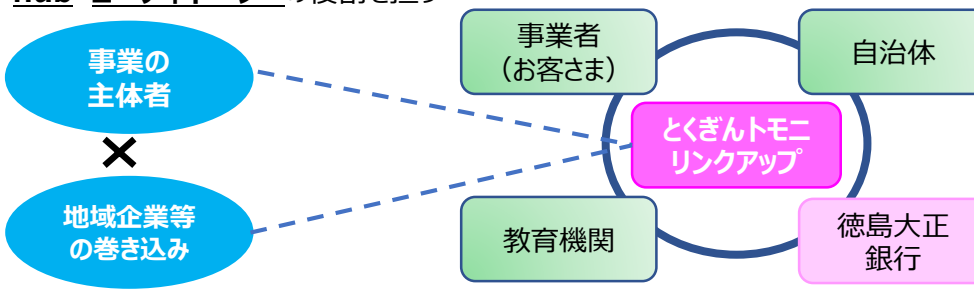
とくぎんトモニリンクアップの役割

解決を目指す地域課題

- ・徳島県・県産品の魅力度の最大化
- ・地域資源・自然資本を活かしたビジネスづくり
- ・一次産業の活性化・担い手づくり
- ・適切な森林管理・整備
- ・地域のカーボンニュートラル
- ・ネイチャーポジティブ経済移行

とくぎんトモニリンクアップ株式会社の役割

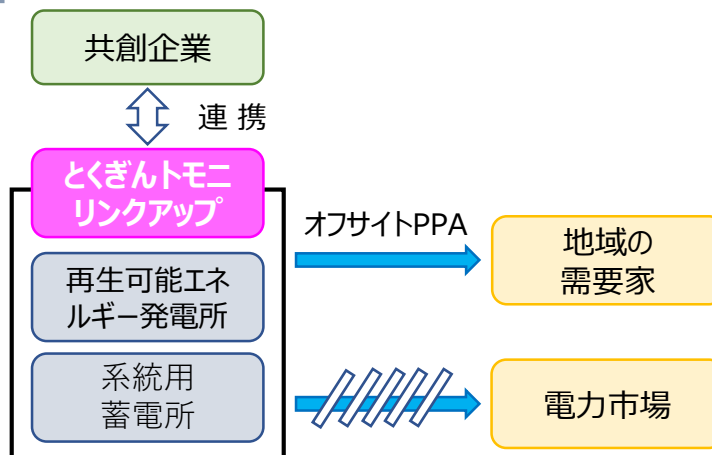
それぞれの産業では実現の難しい構想に対して、
“産業横断・地域関係者ぐるみ”で立ち向かっていくために、
事業主体として地域課題解決を推進するとともに、
hub コーディネーターの役割を担う



とくぎんトモニリンクアップの事業内容

- ・再生可能エネルギーの発電・売電事業
及び蓄電事業
- ・GXコンサルティング事業
- ・Jクレジット創出・販売事業
- ・一次産業の活性化に資するソリューション事業
- ・持続可能なまちづくりに資するソリューション事業
- ・補助金申請サポート事業

G X事業の一例 (概要)



地域課題

- ・カーボンニュートラルの加速
- ・地域と共生する再エネ電力の導入促進
- ・資源・エネルギーを無駄にしない、サーキュラーエコノミーへの移行

地域にもたらしたい価値

- ・再エネ発電量の増加
- ・蓄電池の活用による電力ロスの削減
- ・事業者の脱炭素経営サポート

3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

香川県の介護人材の
有効求人倍率は3.43倍

5つの強み(その1)・・・地域密着型経営の推進 ⑤ 香川銀行の事例

中小企業の雇用環境が今後悪化していくことが予想される中、取引先の人材不足**を解消するため「**特定技能外国人**」の紹介業務を開始**

解決を目指す地域課題

- 少子化による人口減少や若者の県外流出等を背景とする人材不足

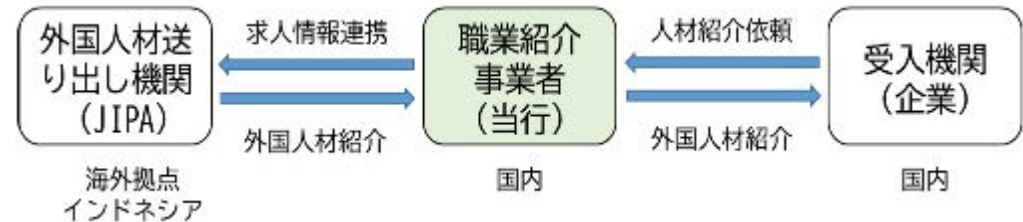


香川銀行の外国人材紹介の取組み

- 2018年から**外国人技能実習生**受入れを目的として、海外視察を実施。
- 2019年には香川県内の実習受入機関とも連携して、**ミャンマーで24名の介護人材を採用**。
2024年までの6年間に、このルートでミャンマーから採用し、**就労した人材は合計で200名超**。
- 2024年、ルートの拡大を狙い、PT Bank J Trust Indonesia,Tbk.（インドネシアの銀行）と業務提携。
- 2025年、**インドネシア国籍の特定技能外国人**を紹介することを目的として、PT Jaya Indonesia Pandu Abhipraya と業務提携し、**外国人材紹介業務を開始**。

外国人材紹介業務の概要

◆スキーム図



◆対象職種

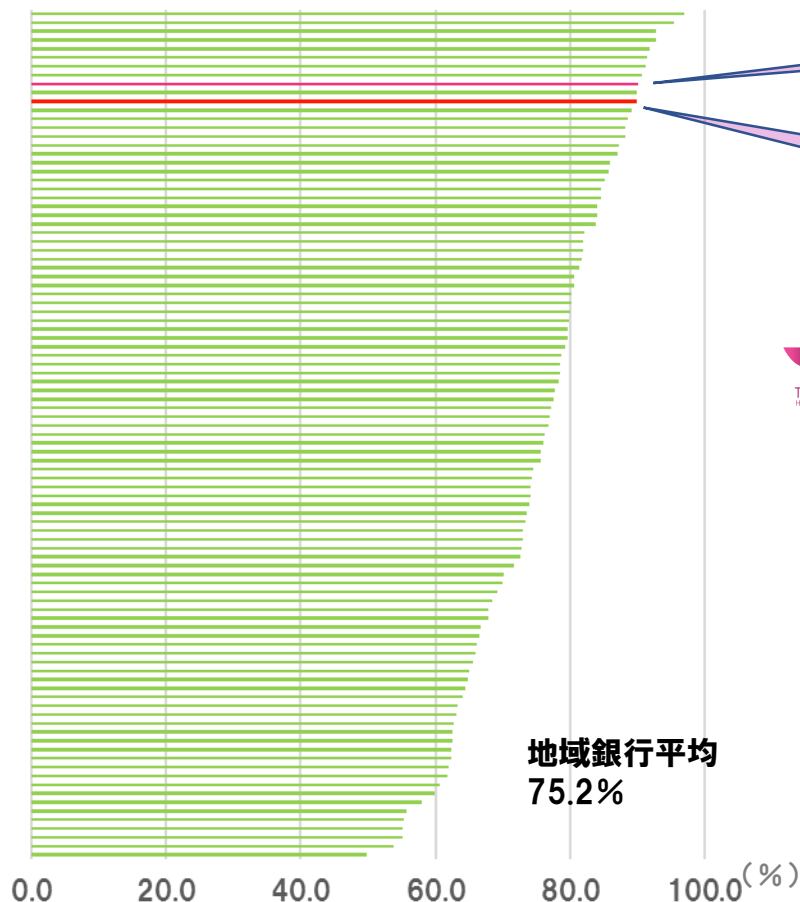
介護、農業、宿泊、外食、飲食料品製造、工業製品製造等
特定産業16分野



3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その2)・・・お客さまの主体は中小企業や個人

(1) 高い中小企業等貸出比率(24年度:地域銀行97行)



徳島大正銀行:89.95%(10位)



©2003 TOKUGIN

香川銀行:89.05%(12位)



(2) 「地域とトモニファンド」による新規事業支援

牡蠣養殖からスマート漁業の実現へ 水問題を構造から捉え、解決に挑む



IoTシステムを用いた牡蠣
養殖技術を展開



小規模分散型水循環
システムを開発

(資料) 各行開示資料に基づき当社作成



3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

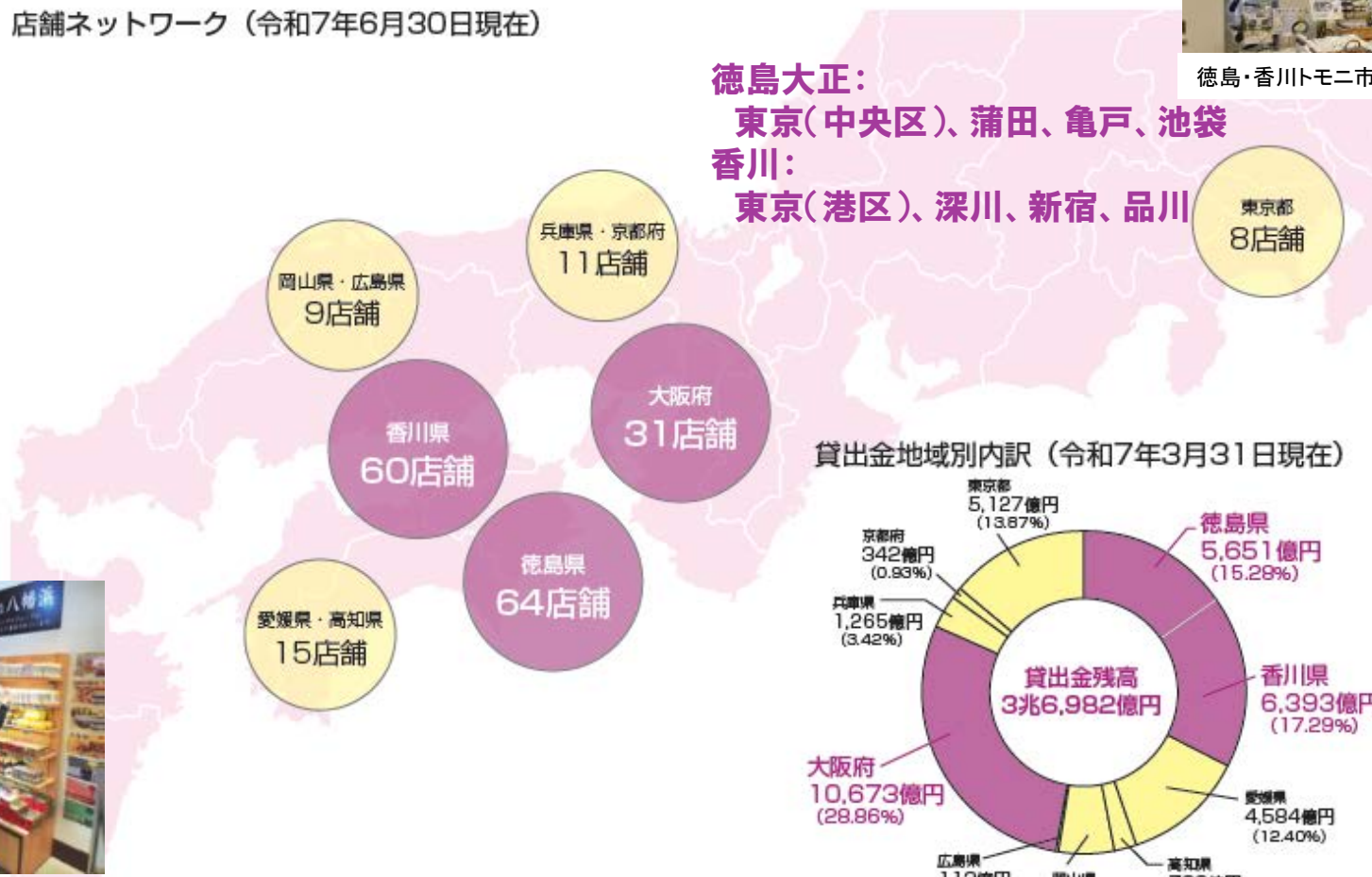
5つの強み(その3)・・・広域金融グループと強固な営業基盤 ①

店舗ネットワーク (令和7年6月30日現在)

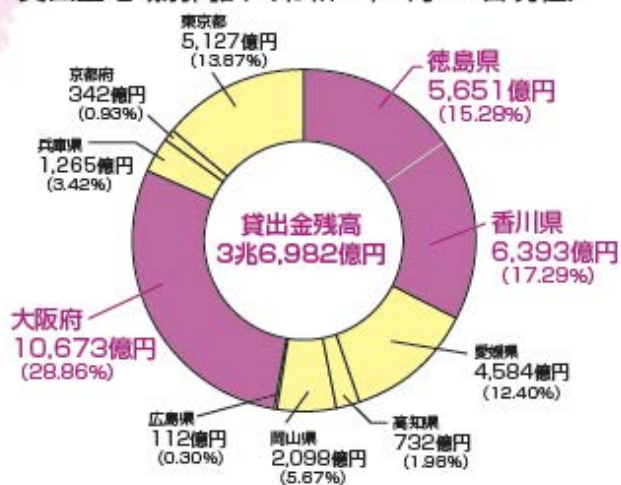
徳島大正：
東京(中央区)、蒲田、亀戸、池袋
香川：
東京(港区)、深川、新宿、品川



徳島・香川トモニ市場(東京・有楽町)



貸出金地域別内訳 (令和7年3月31日現在)

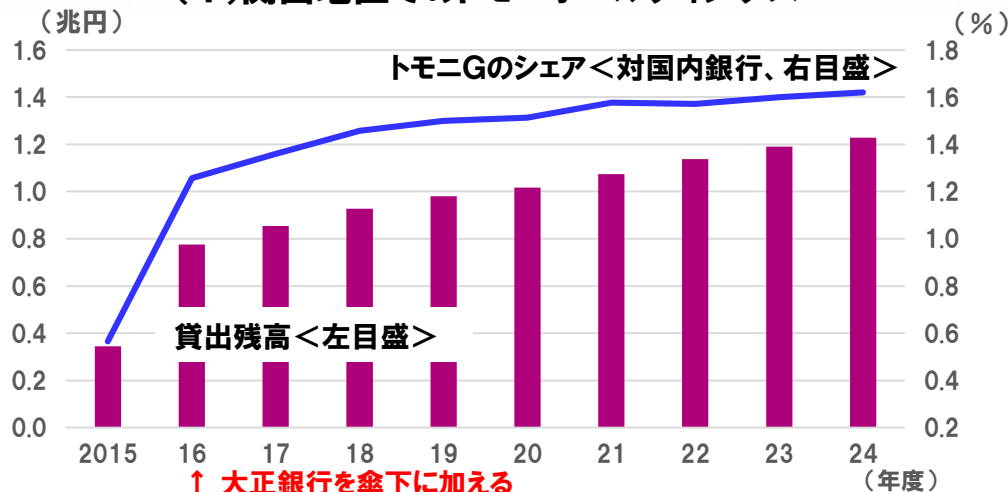


トモニ市場 in 八幡浜(道の駅・八幡浜みなっとなり)

3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その3)・・・広域金融グループと強固な営業基盤 ②・・・業容拡大を目指す大阪エリア戦略

(1) 関西地区でのトモニホールディングス



(2) 成長が期待される関西経済



(参考1) GDP20%経済圏を目指す
関西経済連合会



2030年までの10年間は、関西にとって
「ゴールデンタイム」(関西ビジョン2030から)

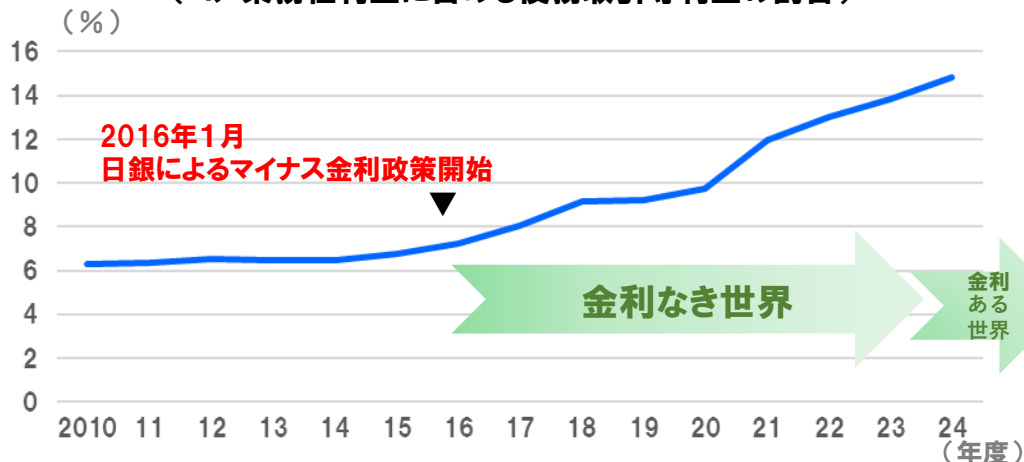
(参考2) 高市総理・所信表明から

「首都の危機管理機能のバックアップ体制を構築し、首都機能分散及び多極分散型経済圏を形成する観点から、首都及び副首都の責務と機能に関する検討を急ぎます」

3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その4)・・・環境変化への柔軟な対応 ① 「金利なき世界」でのチャレンジ (1)

(1) 「金利なき世界」の下での手数料ビジネスの拡大 (コア業務粗利益に占める役務取引等利益の割合)



(3) 経営戦略を踏まえた人財育成



高い専門性【徳島県警への行員派遣】

特殊詐欺事件の未然防止や犯罪収益対策に係る体制強化が課題となる中、県警との連携強化により、管理体制を強化するとともに、様々な経験を積むことで、組織全体の知見を磨く試み。

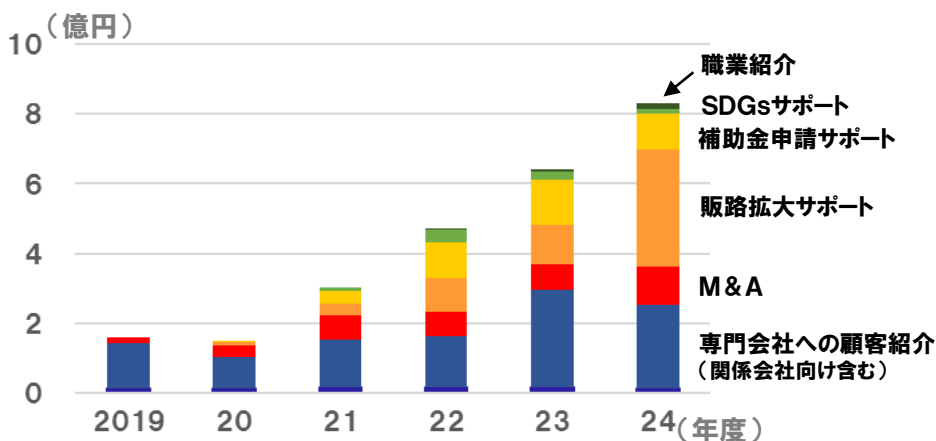


広い視野【法人担当行員の海外研修】

法人担当行員300名を対象として、グローバル感覚の醸成及び海外における経済活動への理解を深めることを目的に実施。行員間の絆を深める機会にもなっている。



(2) 法人コンサルティング部門の収益



3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その4)・・・環境変化への柔軟な対応 ① 「金利なき世界」でのチャレンジ ②



【事業継続や雇用維持に貢献】

徳島県に本社を置く木材業界でも老舗の市売業者は、後継者不在、業況悪化といった経営課題を有しており、事業継続が困難な状況であった。

このため、同行では「新たな市売業の構築」を模索していた徳島県内の木材卸業者を紹介。



【無医村状態解消に貢献】

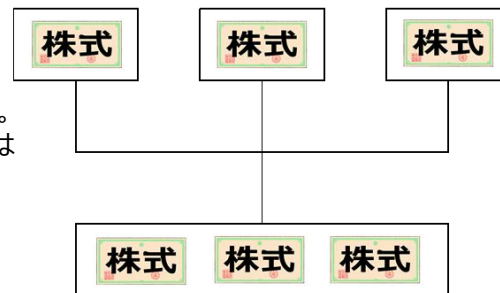
徳島県佐那河内村では2023年に村唯一の診療所が閉鎖。以降無医村状態が続いていた。

このため、同行が医療提供ができる事業者を紹介。同社は佐那河内村から医療施設（旧 村保険センター）の提供を受け、週2日ほど医師を派遣することとなり、無医村状態は解消、医療衛生環境が改善。



【事業承継に向けた提案】

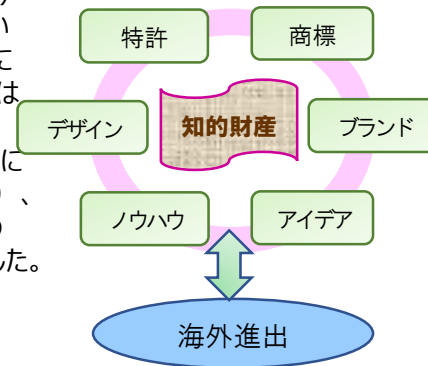
前代表者から代表権を承継した現代表者は、株式を前代表者夫婦（現代表者の両親）が大半を保有したままであることに問題意識をもっていたが、専門的な知識が無いため後回しになっていた。現代表者の意向を伺った同行では外部専門機関と連携し、課題解決に向けた最適な道筋の提案と実行支援を行った。



【知財活用支援】

国内業界最大手のOEMシェアNo.1の空調・住宅関連機器製造業者は、自社ブランドでの市場進出（脱OEM）が悲願であり、OEM受託先と競合にならない海外進出を志向。過去に知財を海外企業に無断使用された経験があり、対策の重要性は認識していた。

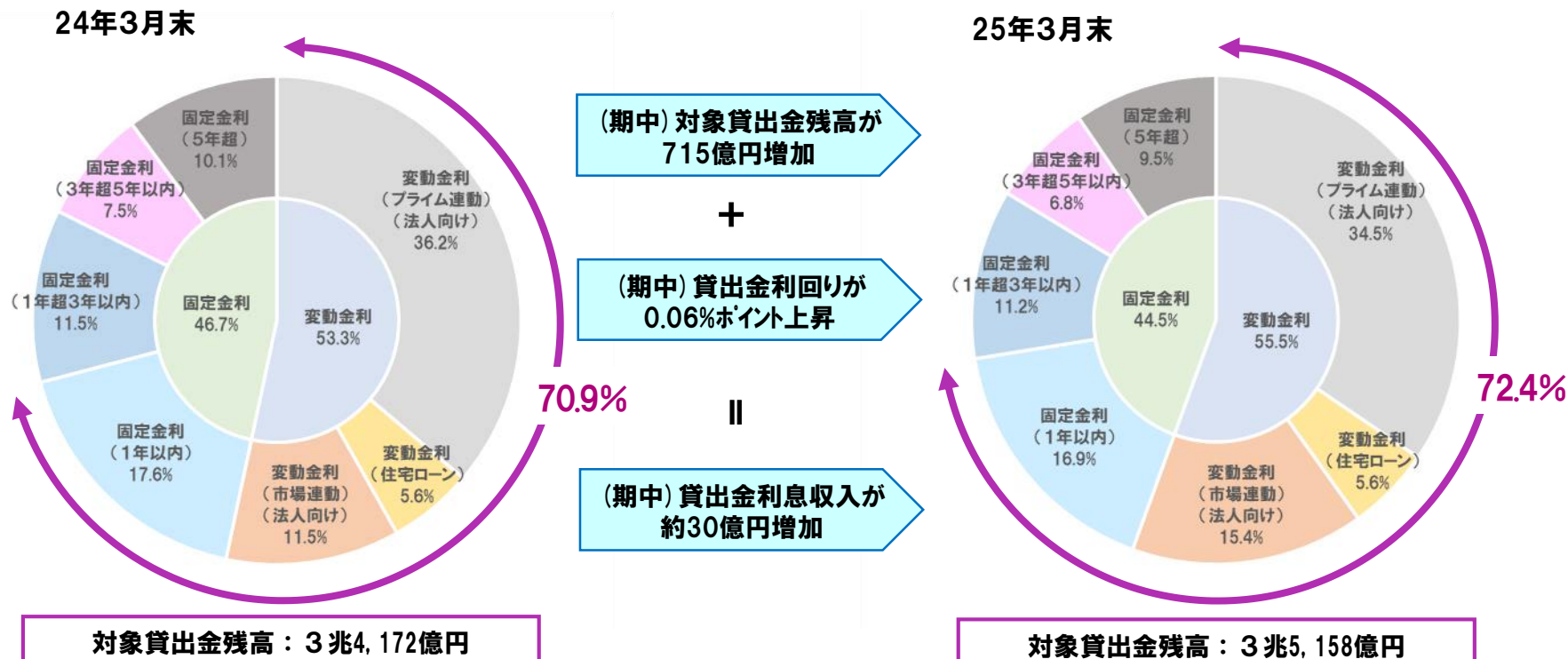
このため、同行では、海外でのブランド確立に向けた攻め（知的資産の棚卸し戦略検討）、守り（OEM先との契約整理、ターゲット国の先行技術・商標調査）など多面的に支援した。



3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その4)・・・環境変化への柔軟な対応 ② 「金利ある世界」でのチャレンジ

円貨貸出金の金利種類別割合（2行合算）の推移



変動金利貸出及び1年以内に金利更改が到来する固定金利貸出の割合が1.5%ポイント上昇し、市場金利の上昇に対する金利感応度が上昇

(参考)総資金利鞘(国内):23年度0.23%→24年度0.27%(地域金融機関平均:速報0.20%)
預貸金利鞘(同):23年度0.41%→24年度0.43%

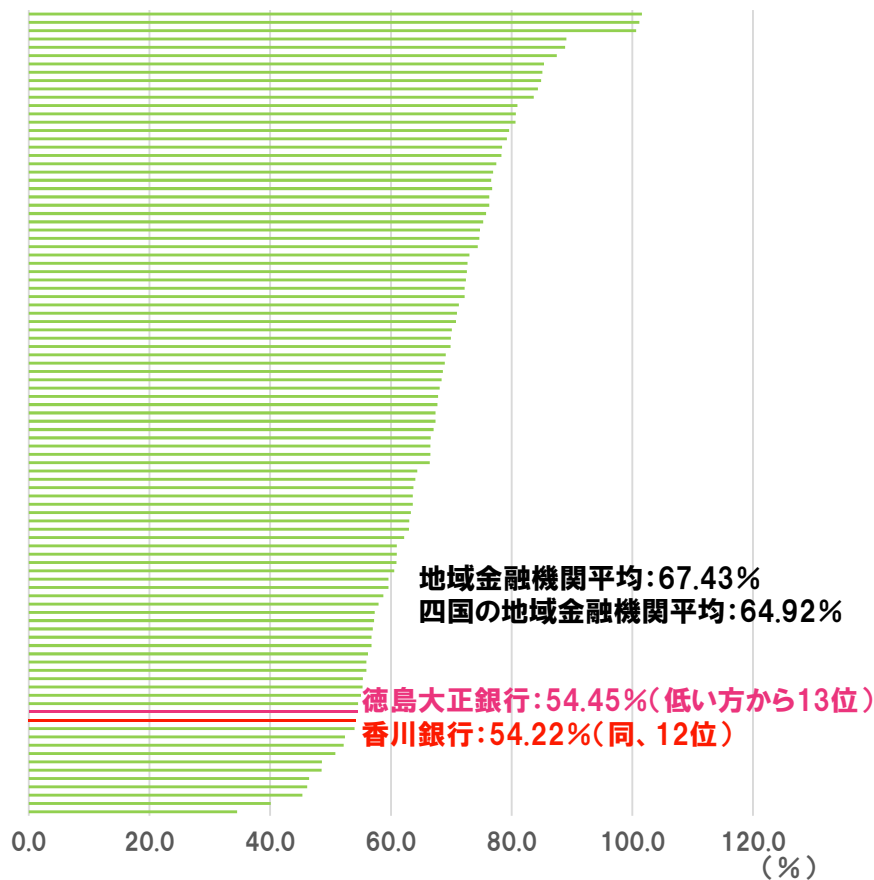
3. 持続的な成長に向けた「強み」は何ですか。

5つの強み(その5)・・・効率経営の推進

(1)低い経費率＜コア業務粗利益OHR＞

(24年度地域銀行97行)

(注) コア業務粗利益OHR＝経費 / コア業務粗利益



(資料) 各行開示資料および全国銀行協会公表統計に基づ当社作成

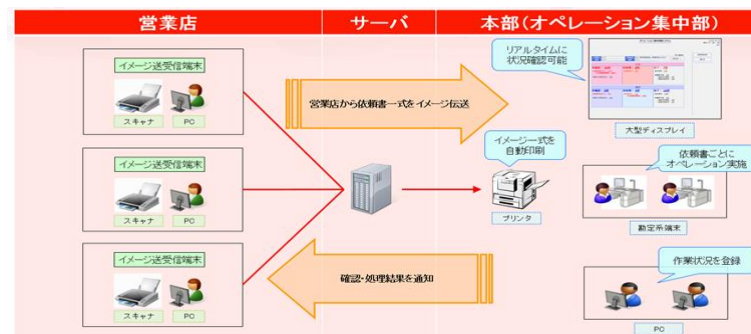
(2) 将来に向けた更なる効率化

複数の業務システムを一元化(徳島大正銀行)
顧客管理・渉外活動支援といった営業系システムと財務分析・不動産担保管理等の融資系システムのワンプラットフォーム化に着手(2026年稼働予定)。



営業店事務の本部集中(香川銀行)

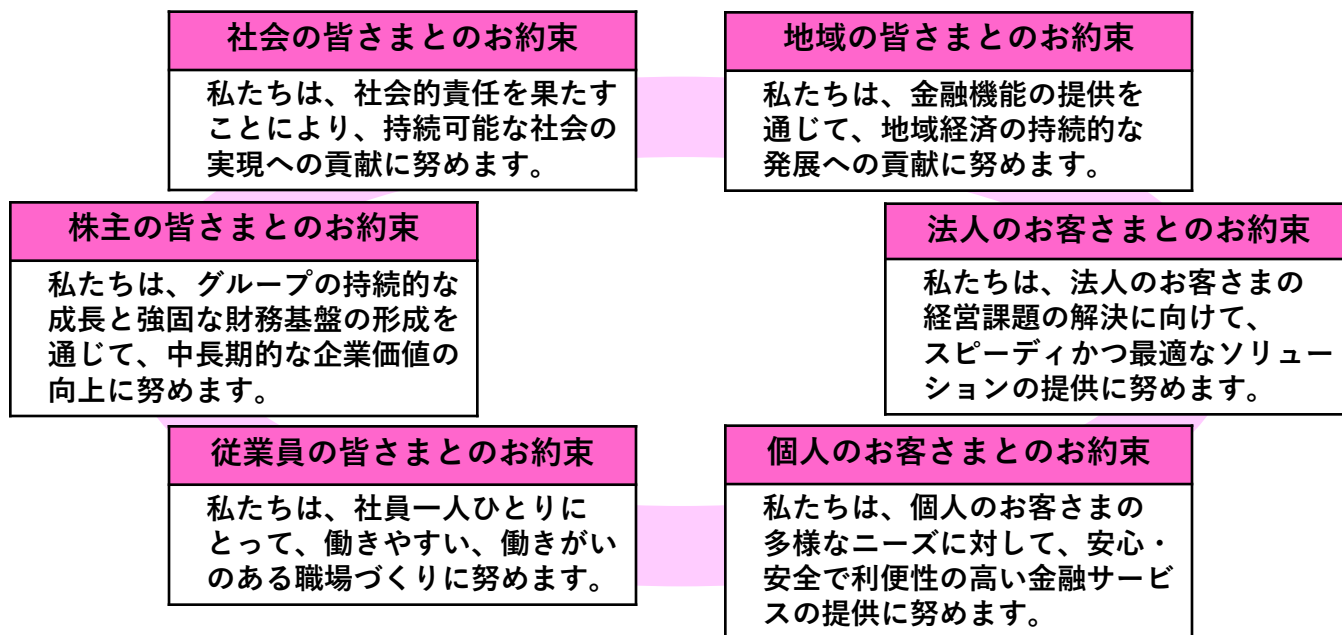
事業性融資・住宅ローンの実行、有担保ローンの代弁、信用保証協会への代弁、普通抵当権の抹消など様々な営業点事務を段階的に集中化(2023年所管部設置)。



結びに代えて

第5次経営計画で定めた「6つのお約束」

トモニホールディングスが、「やっぱり“トモニ”を選んでよかったと言われる広域金融グループ」を目指す中で、どのような価値提供を行っていくかということを、ステークホルダーに分け、**「6つのお約束」**として明示。



<本説明資料に関するお問合せ先等について>



トモニホールディングス株式会社



徳島大正銀行



トモニホールディングス株式会社



香川銀行



トモニホールディングス株式会社



トモニホールディングス株式会社



徳島大正銀行



トモニホールディングス株式会社



香川銀行



トモニホールディングス株式会社

トモニホールディングス株式会社
経営企画部
TEL:087-812-0102

本資料に記載の見通し、今後の予測、戦略等に関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、予測し得ないような特別の事情の発生又は通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果が生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えくださるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、又は転送などを行わないようお願いいたします。